

2015(平成27)年度-事業目標(基本方針)/事業報告

事業目標(基本方針)	2015(H27)年度	事業報告	課題	対策
<p>◇ 競技運営委員会</p> <p>◎ 競技者が競技力を最大限に発揮できるようベストの環境づくりと競技運営を目指す。</p> <p>○ 競技規則に基づき各競技会の運営を円滑に推進する。</p>	<p>◇ 審判部</p> <p>(1) 審判技術の更なる向上による信頼性の確保 大規模大会に対応できる審判規則の更なる習得と実技の向上により、信頼される競技運営を目指す。また、ゴールディングラブリ対応(ゴールの国際適用と国内非適用項目の明確化と周知)</p> <p>(2) 若手審判員(審判員)の確保及び育成 若手審判員(関東学連空手審判員有資格者、新B級取得者等)を積極的に果敢協主催、主管大会に委嘱するとともに、若手審判員などが定着するよう運営環境を醸成する。</p> <p>(3) 女性競技役員(審判員)の積極的な確保及び育成 女性競技者により良い競技環境構築のため、女性競技役員(審判員)の育成を図る観点から、出席しやすしい弾力的な運営環境を醸成する。</p> <p>(4) 審判委員20日前の徹底。</p> <p>(5) 委嘱審判員出席率向上</p>	<p>◇ 競技部/記録部/情報処理部</p> <p>○2014(H26)年度の反省を基に以下の項目を行う。</p> <p>(1) 大会要項の見直し、確認作業を入念に行う。 ・ 競技方法、競技内容、競技実施日の再考を行う。 ・ 申込受付期間、申込エントリー防止のため申込点検依頼を徹底。</p> <p>(2) 番組編成会議は、注意事項、競技日程、タイムテーブル、招集時刻等競技者の競技環境に配慮し競技運営にスムーズに行くよう検討する。 ・ 番組編成は公明正大に行い、ミス、訂正の無い完成度の高いプログラム作りを目指す。 ・ 申し込み方法、用紙の徹底を図る。申し込み責任者の把握。(等)</p> <p>(3) 円滑な競技運営 ・ 基本的なミスやトラブルを未然に防ぐ細心の注意を払う。 ・ 事前の関連部署間連携を含めた十分な確認作業の実施。 ・ アクシデント発生時の関連部署間の迅速な連携処理の実施。 ・ 競技会全般を把握し、問題発生時の迅速かつ適切な対応をする。 ・ 明確な判定、正確なリザルトの作成。 ・ ビデオ判定の活用</p> <p>(4) その他 ・ 主催者との事前確認等連携を強化し、円滑な競技会運営を目指す。 ・ 各競技会の反省点、改善点の集約 各部署の反省点を当該部署にとどまらず全体的にとらえ、各部署の連携、補助しながら改善策を追求する。 ・ 競技者/審判員の事故防止・安全確保に万全を期す ・ 一年間を通じ、随時、ランキング表のより正確な作成に取り組み。 ・ いろいろな分野で無駄をなくす努力をする。 ・ 諸費用の節約に努める。</p>	<p>◇ 国際を再確認</p> <p>・ゴールディングラブリで国際適用の徹底不足。</p> <p>・若返りが中々進まない。</p> <p>・係により厳しく指導される場面が。</p> <p>・主任者会議等速達でお願いする場面が発生し、皆さんにご迷惑をお掛けした。</p> <p>・亡くなられた方、他県移転者、出席皆無の方等を構成名簿から除外出来ていない。</p> <p>・電子化と申込帳票の工夫により間違いの防止。</p> <p>・選手権は標準記録見直し。</p>	<p>◇ 対策</p> <p>・国際を再確認</p> <p>・ゴールディングラブリで国際適用の徹底不足。</p> <p>・若返りが中々進まない。</p> <p>・係により厳しく指導される場面が。</p> <p>・主任者会議等速達でお願いする場面が発生し、皆さんにご迷惑をお掛けした。</p> <p>・亡くなられた方、他県移転者、出席皆無の方等を構成名簿から除外出来ていない。</p> <p>・電子化と申込帳票の工夫により間違いの防止。</p> <p>・選手権は標準記録見直し。</p>
<p>◇ 事業報告</p> <p>各都を中心に目標項目を実現すべく活動</p> <p>審判講習会、各競技会時にルールの徹底と各種課題事項への対処方法を徹底。</p> <p>・都市審判講習会(10会場)、フィールド実技研修会(平塚)を実施 ・写真判定員の実技研修会も企画。 ・県内関連学連空手審判員有資格者名簿を関東学連より入手し各自に協力依頼を行ったが出席は難しかった。 ・新B級取得者に委嘱を実施。 ・各係内で新規メンバーに優しく指導するよう依頼。</p> <p>・女性部と連携し、協力して頂けるよう推進。</p> <p>・遅れる部分が多々発生。</p> <p>・出席率は、[1]記録会54.1%、選手権57.6%、[2]記録会59.8%、JrOp63.7%と特にフィールド系が運営に支障を来した。</p> <p>・県内競技会および関東選手権で見直しを実施した。 ・各大会毎に受付期間を明示する等の対策を実施した。</p> <p>・番組編成時点検を更に徹底した。</p> <p>・競技会開催時主任会議で注意点を確認し徹底し徹底を図った。 ・天候急変時関連部署と連携し、競技の中断、再開等の対応を出来るよう備えた。 ・正確なリザルト作成を行った。 ・競技会でビデオ監察の活用を図った。</p> <p>・主管大会、運営協力は、関係部署と事前調整を実施。 ・各係の課題事項等を次回及び次年度競技会に活かせるよう提言して頂いた。</p> <p>・各競技会で競技者/審判員の安全対策につき注意を喚起した。 ・高体連、中体連との連携を図り記録収集を実施した。また、事務局の協力を得て各都市競技会の記録を日本院連に申請し必要最小限の費用での委員会運営に努めた。</p> <p>・委員会全員の協力で推進。 ・HP(ホームページ)の維持は総務委員会に移管。 ・総務委員会に競技運営関連HP-UP事項を随時送信。</p>	<p>・更なる役割分担の徹底を図る。</p> <p>・次世代へ向けた体制作り。</p>			

□ 事業実施報告[2015(H27)年3月~2016(H28)年3月]

競技運営委員会

月	計画日	曜日	主催大会	場所	主管及び運営協力大会	場所	諸会議等	場所(⇒は変更又は確定)
3	1	日					新B級審判講習会	会館とどろき
	4	水					県記録会申込〆切(高校は3/4顧問総会(最後)でも)	陸協事務局
	14~15	土日					県記録会プロ編成/審判編成	
	14~29	29日					地区審判伝達講習会(10会場) 審判部会(大会出欠集約)	(10会場) 陸協事務局
4	4~5	土日	[1]県記録会兼国体選考会	三ツ沢				
	11	土	[1]県記録会兼国体選考会	BMW平塚				
	11	土					関東学生審判編成	BMW平塚
	12	日					等々力メインスタンド主任見学会	等々力
	19	日	[1]県記録会兼国体選考会	等々力				
5	9	土					少年少女陸上競技研修会記録会審判編成	等々力
	10	日				ゴールデンランプリ	等々力	等々力
	10	日					日本学生個人選手権審判編成	等々力
	14~17	木日				関東学生対抗選手権	日産	
6	3	水					県選手権申込〆切	陸協事務局
	6	土	少年少女陸上競技研修会記録会	BMW平塚			日本学生個人選手権主任者会議	BMW平塚
	7	日					県選手権プロ編成/県選手権審判編成/日清小学生県予選審判編成	BMW平塚
	12~14	金日					日本学生個人選手権	BMW平塚
	27	土	県選手権兼国体選考会	三ツ沢				
7	4~5	土日	県選手権兼国体選考会	BMW平塚				
	11	土	日清カップ全国小学生交流大会県予選	城山				
	12	日					[2]県記録会-審判編成/ 全国小学生交流大会審判編成/審判部会	陸協事務局
	22	水					[2]県記録会申込〆切	陸協事務局
	25	土				実業団対学生	BMW平塚	平塚体育館
8	14~16	金日	[2]県記録会・国体選考会	三ツ沢				
	16	日					全国小学生主任者会議	三ツ沢
	21	金					全国小学生陸上前日練習・準備	日産
	22	土				全国小学生陸上	日産	
	23	土	ジュニアオリンピック選考会	三ツ沢				三ツ沢
9	6	土					県長距離記録会審判編成	陸協事務局
	16	金					県長距離記録会申込〆切	陸協事務局
	24	木					ジュニアオリンピック/日本選手権リレー申込〆切	陸協事務局
	25	金					ジュニアオリンピック/日本選手権リレー申込データ整備	日産
10	26~28	土月					ジュニアオリンピック/日本選手権リレー資格審査・プロ編成/審判編成	日産
	4	日	県長距離記録会・小学生クラブ対抗交流大会	BMW平塚				
	22	土					ジュニアオリンピック/日本選手権リレー事前準備/主任者会議	日産
	23~25	金日				ジュニアオリンピック/ 日本選手権リレー	日産	日産
11	5	木					箱根駅伝審判編成	陸協事務局
	22~23	日月	県高校混成記録会	城山				
12	21~22	土日					日本陸連研修会	味の素NTC
	16	水					箱根駅伝都市代表者会議	県内会場(横浜)
	20	日					S級審判昇格推薦〆切 S級審判昇格審査会	陸協事務局
1	2~3	土日				関東大学駅伝	東京~箱根	
	13	水					A級公認審判員昇格者推薦〆切	
	13	土					競技運営部長会議	陸協事務局
	30	土					かながわ駅伝資格審査	陸協事務局
	30	土					A級公認審判員昇格者審査	BMW平塚や球場
	30	土					審判部会(A級公認審判員昇格審査)・都市審判部長会議	BMW平塚や球場
2	14	日	かながわ駅伝	栗野~箱根湖			2015年20傑(ランキング)編纂作業/競技運営委員会	BMW平塚
	13~14	土日					全国競技運営責任者会議	味の素NTC
	21	日					審判部会	陸協事務局
3	4	水					フィールド審判員研修会	BMW平塚
	6	日					[1]県記録会申込〆切	陸協事務局
	12~13	土日					新B級審判講習会	会館とどろき
	12~13	土日					[1]県記録会プロ編成/審判編成 地区審判伝達講習会(10会場)	BMW平塚予定 (10会場)

○ 定常的諸活動の実施

審判部	新B級審判実技講習会([1]県記録会・県選手権・[2]県記録会)委員会・主任会-必要に応じて開催 審判編成および委嘱作業 審判手帳新規作成更新作業	競技部	◇県内公認競技会日程の陸連申請 ◇主催大会の大会要項/競技日程/注意事項編纂
		記録部	◇県内開催公認競技会の記録陸連公認申請
		情報処理部	◇主催/運営協力大会のデータ整備等競技会準備